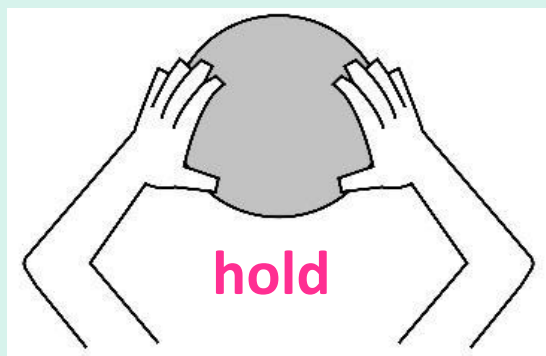


# < 基本動詞 > HOLDの世界

## CORE IMAGE



一時的におさえておく

Hold me tight.



hold といえば「持つ」を連想する人が多いようです。しかし、**Hold the line, please.** といえば「電話を切らないでいてね」という意味合いになるのはどうしてでしょうか。直訳して「電話線を持ってて」というのは意味を成しません。



**Hold the line, please.**

電話を切らないでいてね

hold の本来の意味(コア)を明かす糸口は、**Hold it.** という表現がどのような状況で使われるかにあります。Hold it. には、2つの解釈が可能です。そのひとつは、何かを相手に差し出して「それをつかんで」と「手でつかむ」行為を促すというものです。もうひとつは、相手が何かをしていて「それをやめろ」と制止するように促すというものです。「手に持つ」と「動きを止める」という解釈がどうして可能なのでしょうか。holdのコアは、**A hold B** において「Aが何か(B)を一時的におさえておく」というもので、それを図式的に表せば上の CORE IMAGE の図のようになります。



**Hold it.**

それをつかんで / それをやめろ

物を hold すれば「手に持つ」、動きを hold すれば、例えば「止める」ということになります。hold のコアは、「それが物であれ動きであれ、一時的におさえている」ということ。Hold the line, please. の場合、電話が繋がっている線をそのまま hold する、ということから、「切らないで待っていて」という意味になるわけです。同じ状況で Hold on a minute. とも言いますが、これは on の状態(接続している状態)をちょっと hold しておいてということ。「黙れ」という意味で、Hold your tongue. とも言いますが、話すには舌を動かす必要があり、その舌の動きを一時的に止めると喋ることができないということです。hold は「一時的におさえる」がポイントです。



**Hold on a minute.**

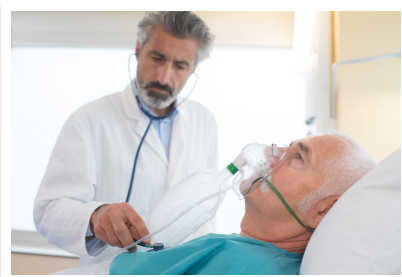
ちょっと待っていて



**Hold your tongue.**

黙れ

**Hold your breath.** は「息を止めて」ということですが、もちろん、一時的にということ。keep の場合は Keep it forever. という表現が可能だが、Hold it forever. は表現として不可能です。



**Hold your breath.**

息を止めて

hold の対象が物の場合、「つかむ」が典型的な意味合いになります。Hold your pencil in your right hand. (右手に鉛筆を持ちなさい)がその例です。hold の対象は具体的な物だけでなく、hold a fancy idea といえば「変な考えを一時的に抱く」、hold a party だと「パーティーをやる」、hold a meeting だと「会議を行う」といった意味合いになります。Hold a meeting だと、ある会議のための場(機会)をおさえるという意味合いがあります。

会議の場を設定するという感じが強ければ hold a meeting がよいということになります。have a meeting でも「会議を行う」という意味ですが、場を設定する(日時や場をおさえる)という具体的な意味合いは出てきません。



**Hold** your pencil in your right hand.

右手に鉛筆を持ちなさい



**hold** a fancy idea

変な考えを一時的に抱く



**hold** a party

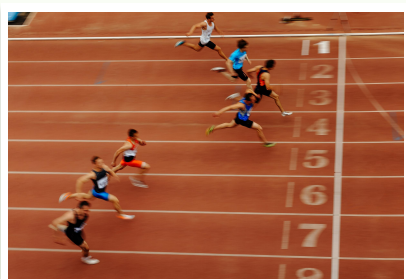
パーティーをやる



**hold** a meeting

会議を行う

世界記録を維持しているという状況で **He holds the world record in 100 meter dash.** と言いますが、keep the world record とは意味合いが異なります。hold だと「一時的に」という意味合いがあるため、「いつかは破られるかもしれないが、今は保持している」という意味合いになり、keep だと「世界記録を破られずに維持し続けている」というところに強調点が置かれます。そこで、世界記録保持者は a record holder というのがふつうです。



He **holds** the world record in 100 meter dash.

彼は100メートル走で世界記録を保持しています

主語が物になる場合もあります。 **This measuring cup holds eight ounces of liquid.** がその例で、「この計量カップには 8 オンスの液体が入る」ということ。自動詞の hold もあります。 **Will this fine weather hold?** がその例です。「このよい天気はもつだろうか」ということ。 **The plane is still holding over Haneda Airport.** といえば、「飛行機は羽田空港上空で待機している」といった意味合いです。



This measuring cup **holds eight ounces of liquid.**

この計量カップには 8 オンスの液体が入る



Will this fine weather **hold?**

このよい天気はもつだろうか



The plane is still **holding** over Haneda Airport.

飛行機は羽田空港上空で待機している

hold には **Hold me tight.** (私をしっかり抱いて)のように「ある状態に誰かを hold する」という使い方があります。ちょっとドアを開けておいてください、という場面だと **Hold the door open, please.** となります。Keep the door open. だと「ドアを開けっ放しにしておく」ということです。



**Hold** the door open, please.

ドアを開けておいてください